

【緑地の樹】

ヤシャブシ

プロフィール：カバノキ科ハンノキ属

中央広場に数本あります。

2004年3月13日に次男と初めて緑地作業に参加して先輩たちに、いろいろな木や花について教えてもらいましたが、いまだにうろ覚えです。ヤシャブシは一番始めに先輩に聞いて憶えた樹でした。やしや・夜叉・金色夜叉・・・と語感から何かおどろおどろしいものを連想したのをよく憶えています。

西緑地の中にはあちこちに見られますが、中央広場の西側寄りにはまとまって生えています。

高さは1～15mになり、樹皮は褐色で古い木になるとはがれてきます。根に根粒菌を共生させているので荒地やハゲ山などでもよく育つのだそうで

す。三月頃葉がでる前に花が開き、雄花は4～5cm垂れ下がり特徴的です。実が枯れてくると黒っぽい色になり目立ちます。実は染料になり昔はお菌黒にも使われたそうです。優美でもなく、ヒノキなどと違ってあまり目立ちませんが私にとっては忘れえぬ樹木です。

(設楽)

